中村元記念館通信

二〇二二年七月発行
第十六号

『はじめのはじまり ～中村元博士少年時代の作文集～』発刊！

中村元記念館のミュージアムショップ、全国の書店・オンラインストアにて発売中！（税込）1,100円

中村元記念館では、この度、しまね社会貢献基金の助成を受け、中村元博士が旧制中学校・旧制高等学校時代に書いた作文・日記を掲載した作文集『はじめのはじまり』を発刊しました。

作文には、家族や学校行事、夏休み日記など、現代の私たちにも親しみやすいような題材から、後に東洋思想の巨星と称された中村博士の片鱗を伺わせるような、鋭い視点で書かれたものもあり、素直で聡明な少年時代の博士を彷彿とさせる内容となっています。なかには、当時悩み苦しみ、その困難を克服しようとした中村博士が様々な考えや思いを綴ったものもあり、新型コロナウイルス感染症拡大により、将来への漠然とした不安をかかえる子どもたちにとっても、この中村博士の言葉が何よりの励ましになるのではないでしょうか。

作文集は、島根県内の図書館、小中学校や高等学校、義務教育学校などに配布し、当館の隣の松江市立小中一貫校八束学園には、全校生徒の皆さんに配布しました。

中村博士の少年時代の作文は、普段の日常では気づかなかった大切なことを想起させるきっかけとなるほか、わたしたちの周りで起きる様々な出来事を、少し違った視点で捉えるヒントを与えてくれるかもしれません。子供から大人まで、世代を超えたたくさんの方に読んでいただき、これを機に、世界平和を願った慈しみの思想家 ―中村元博士を、より身近に感じていただけたら幸いです。

祝 開館十周年

今年は、中村元博士の生誕百十年、また、十月十日には、中村元記念館開館十周年の記念イヤーとなります。

それを記念して、図書閲覧室の拡張工事をメインとした館内外改修工事を行い、この度四月十六日にリニューアルオープンいたしました。図書閲覧室は今までの約二倍に広がり、さらに多くの蔵書をご覧いただけるようになりました。

同日には松江市長、副市長ご臨席のもと、オープニングセレモニーの式典とテープカットを行いました。当日は沢山の方に足を運んでいただき、中村博士や記念館の足跡に思いをはせていただける時間となりました。

また、十周年を記念したオリジナルグッズのプレゼント配布や、フルートとピアノによるオープニングコンサートも行い、とても和やかな雰囲気でした。

中村元記念館では、今年一年を通して皆様に楽しんでいただけるようなイベントを計画しております。どうぞご期待ください！

広くなった閲覧室

エントランス

自習スペースもあるよ！

〒六九〇－一四〇四
島根県松江市八束町波入二〇六〇番地
FAX TEL（〇八五二）七六－九五九三
（〇八五二）七六－九六九三

EVENT

中村元記念館特別展 梶田幹穂墨画展「水墨画の魅力」

展示期間：二〇二一年五月十一日～六月十三日

島根県の水墨画作家、梶田幹穂氏の作品展を開催しました。

梶田氏は、フランス・パリ、コルシカ、島根県などで個展を開き、国内外の水墨画展・美術展にも出品され、受賞経験もおありになる水墨画作家です。

展示期間中は、花や葡萄などの植物を描いた作品のほかに、出雲の祭りや神々、さらには宍道湖の風景などといった、島根を題材とした作品も並びました。

水墨画ならではの多彩な表現方法や、和紙と墨が織りなす「にじみ」や「かすれ」といった技法によって描かれた作品からは、繊細かつダイナミックな美しさが感じられ、来場者を魅了していました。

中村元記念館夏休み特別展 「中村元少年の絵画帳」

展示期間：二〇二一年六月二十九日～九月三十日

夏休み特別展として、中学生だった中村元博士が「図画」の教科で描いた水彩画、ペン画、鉛筆画などを展示しました。

植物や風景、果実などを描いた水彩画からは博士独特の色彩と筆遣いが感じられ、鉛筆画からは、博士の観察眼の鋭さと精緻な筆致に驚かされました。

また、展示期間中には、ご来場者に博士の絵画をプリントしたオリジナルしおりをプレゼントし、大好評でした。

なお、博士の絵画の一部は、発刊された『はじめのはじまり』の挿絵に使用されています。博士がどんな絵を描いたのか、是非ご覧になっていただけたらと思います。

中村元記念館企画展 「中村元少年の読書録」

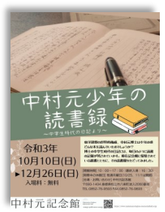
展示期間：二〇二一年十月十日～十二月二十六日

中村元博士が中学時代に読んだ本を、日記の原文、記念館で保管している博士の蔵書とともに展示しました。

展示では、少年期の中村博士が、哲学書や宗教書、さらには歴史書や随筆など、様々な分野の本を読んでいたことを知ることができ、博士の思想家としての原点に触れることができました。

さらに、博士が当時の日記に記した、実際に読んでいたと思われる本を、記念館の膨大な蔵書の中から見つけ出し、日記と一緒に展示したため、博士の読書風景がリアリティックに感じられました。

展示期間中は、博士が読んだ本をメモしていらっしゃる方もおられ、多くの方に、少年時代の中村博士の読書・学びに思いをはせていただける機会となりました。



中村元博士の資料を整理しています！

中村元記念館には、博士のご遺族から寄贈された約三万四千冊の蔵書の他にも、原稿や書簡、写真や手帳・日記などといった博士の膨大な資料や遺品を保管しています。

記念館では、より多くの方に中村元博士の業績を知ってもらいたい、また、東洋思想文化の研究と普及、学術研究に寄与することを目的として、これらの資料や遺品の登録管理を進めています。

収蔵品管理システムを用いた登録作業では、資料の名前や保管場所を登録するだけでなく、博士独自の分類秩序や、資料の原配列を尊重した登録管理を行っております。

登録作業はまだまだ途中段階にありますが、今後も資料の整理・保存を進め、一人でも多くの方に活用していただければと思っております。

発行／2022年7月　発行所／NPO法人中村元記念館東洋思想文化研究所
〒690-1404　島根県松江市八束町波入2060番地
TEL 0852-76-9593　FAX 0852-76-9693

■開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）　■入館料：無料
■閉館日：月曜日，夏季休館（8/13～8/15），年末年始（12/28～1/4），蔵書整理期間

中村元記念館
Nakamura Hajime Memorial Hall
नाकामुरा हाजीमे स्मारक सभागृह